

「寄付型私募債」発行に伴う 引受先銀行による寄付のおしらせ



リニューアブル・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：眞邊 勝仁、以下リニューアブル・ジャパン）は、株式会社北日本銀行（頭取：柴田 克洋、以下北日本銀行）が引き受け先となる「きたぎん寄付型私募債」による資金調達を行い、2018年8月7日に、これに伴う寄付の寄贈式が行われましたので、お知らせいたします。

本私募債は、北日本銀行の社会貢献活動の一環として、発行企業の希望を踏まえ、同行が受取る私募債発行手数料の一部をもとに、同行から社会福祉施設等へ物品等の寄贈を行うものです。今回、同行は社会福祉法人ふじの実会（理事長：畠山 博）に、福祉施設の利用者のための「教養娯楽用品」を寄贈しました。

リニューアブル・ジャパンは、環境・社会・企業統治という ESG の視点を重視した CSR 活動を推進しており、岩手県においても、子どもたちへの環境教育や図書等の寄贈、また障がい者の就業サポートなどに取り組んでおります。今回の資金調達はこうした活動に資するものであり、今後も地域社会への貢献を続けてまいります。

私募債の概要

名称	きたぎん寄付型私募債
発行企業	リニューアブル・ジャパン 株式会社
引受企業	株式会社 北日本銀行
発行額	200 百万円
発行日	平成 30 年 6 月 28 日（木）
期間	3 年

リニューアブル・ジャパンについて

リニューアブル・ジャパン（2012年1月設立、資本金13億7545万円）は、上場インフラファンドを運営する国内唯一の再生可能エネルギー専門ディベロッパーです。事業用地の確保・発電所の建設・運営管理などを一貫通貫で行い、また、高度な金融ノウハウを活かして発電所を金融商品として組成させる力も兼ね備えています。なお、上場インフラファンドは、国際的な ESG 投資の指標である GRESB による評価（アセット評価：3スター）を得ています。